



1966年生れ。前原町在住。2009年4月より市議会議員。厚生文教委員、ごみ処理施設建設等調査特別委員、行財政改革調査特別委員、湖南衛生組合議会議員、議会報編集委員。

みどり・市民ネット会派ニュース

片山かおるの ちょっとカエル通信



おとなも子どももいっしょに育つ町にしよう

片山かおるといっしょにかえる小金井の会
みどり・市民ネット

中町3-10-10-103
TEL&FAX:042-316-1511
http://katayamakaoru.net
本町6-6-3 tel:042-383-1111

9月議会が始まります! 障がい児の支援、 子どもの権利にもとづいている?

第3回補正予算で気になるところ

- 今回の補正額、14億1900万円。現在の歳入歳出の総額は、430億2800万円。
- いまだに5%しか利用されていない住基カードを使って住民票をコンビニで交付。
- 福祉全般を統合する「保健福祉総合計画」が策定されるとのこと。どのような計画になるのか注目。
- 光明第二保育園の施設が改修増築され、12人の定員増となります。
- 緊急雇用創出事業で、スクールソーシャルワーカーが設置されます。これには期待したい。
- 財政調整基金はじめ7つの基金に、合計約10億円の貯金を追加。
- 小金井では初めて!道路用地の強制収用のための「土地収用法」申請経費。



「第4次小金井市基本構想」が 提案されました。

2011年から10年間の長期計画。議長をのぞく全議員参加の特別委員会が設置され、12月まで審議されます。

☆(仮称)市民交流センターの取得議案と、2009年度決算については「漢人あきこの市議会れぽーと」をご参照ください。



片山かおるの一般質問

(9/3(金)午後1:30すぎ)

だれもが住みやすい町にするために。 小金井でできることは?

この夏、北海道伊達市の障がい者の地域生活支援と、障がい児の児童デイサービスを視察してきました。

伊達市では、多くの障がい者が地域で就労し、たくさんの人に支援されながら、グループホームや自立アパートを活用して地域で暮らしています。

児童デイサービスセンターには発達支援センターもあり、きめ細かい相談体制が整えられています。

小金井の現状と今後の展望を、子どもの権利条例13条の障がい児の支援に基づいて質問します。

小金井市子どもの権利に関する条例を 有効に活用するために

権利条例を市が運用していくための手引き書がまだ作られていません。一刻も早く、条例に基づいて子ども施策を充実していかなければならないのに。もう待ってられません。なぜ遅れているのか、条例の解釈についても、こと細かに追及します。

●ご意見、ご感想をお寄せください。 ●古紙 100%再生紙使用